

山の日情報

(第 33 号)

令和5年10月10日

秋田県生活環境部
自然保護課

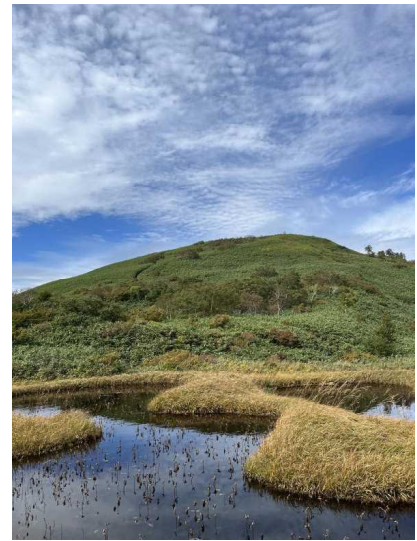
【活動記録】

令和5年度の第2回目のボランティア事業を9月30日(土)に行いました。
今回の作業場所は田代岳で、大館鳳鳴高校山岳部と地元山岳会の方々など計13名でのボランティア作業となりました。

今回は山頂避難小屋の外壁塗装と、登山道のごみ拾いを行いました。

山頂を目指し、大広手登山口を8時30分に出発。

9合目の田代湿原に差し掛かると、一気に視界が開けると同時に、心地よい風が吹きとても清々しい気持ちになります。



11時頃に山頂の避難小屋に到着し、外壁の塗装を開始しました。外壁は経年によりかなり色あせており、塗料がどんどん浸透していきます。

継ぎ柄(棒)の先端にローラーを装着し、高い所の塗装作業を進めつつ、手の届く範囲や細かい部分の仕上げなどは刷毛により、同時進行で丁寧に作業を進めます。



↑ 塗装作業の様子 ↑



↑ 塗装前



↑ 塗装後

塗り直しということもあり、少々濃い色の塗料を使用しましたが、ビフォーアフターの写真のとおり、作業完了後には見違えるほど鮮明な色に生まれ変わりました。

このように数年に一度塗装することにより、避難小屋としての寿命が格段に延びると思いますし、防腐効果もしっかりと発揮されるはずです。

塗装したての避難小屋をバックに記念撮影をし、昼食休憩。

この日いらした登山者の方々にも、塗装後の生まれ変わった避難小屋を喜んでもらうことができました。

しかし、塗り終えた余韻にひたるのも束の間、昼食後には雨が降ってきてしまい、急いで下山となりました。（塗装は雨でにじまなかったようで、良かったです。）

作業後の集合写真 →



今後も、幅広い方々で協働作業し、山の環境や安全について考える機会を作りたいと思いますので、次の機会も参加を検討していただけると嬉しいです。

最後になりますが、この事業に対しては、明治安田生命保険相互会社秋田支社様が参加者に飲み物の提供を、大阪ガスケミカル株式会社様が防腐塗料を提供くださいました。この場を借りて御礼申し上げます。